

ISK 浜名湖さよならビレル 60分耐久レース 競技規則書

2025 年 12 月 15 日

制定・発行

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守って
スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にして大会を楽しんでください。
上記にご賛同および本規則をご理解いただいた上、ご参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を満たしている方

- ① ISK会員または、提携店の会員の方
- ② 参加にあたり心身ともに健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求できる方。「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の3原則を守れる方。スポーツマンシップおよびドライバーモラルを必ず守れる方。
- ③ 競技規則書・レースガイドラインを熟読しご理解いただいた方。
- ④ 走行中に他の参加者と衝突してしまった場合、その参加者へ走行後すぐに謝れる方。
- ⑤ 全ドライバー・観戦者・主催者並びにコースオフィシャルの安全を最優先とした行動のとれる方。
- ⑥ 他の施設を含むレースイベントにおいてトラブルを起こしたことがない方。
- ⑦ 満15歳以上、満15歳未満の方は、ISKの SODIJr1級ライセンスを所持しており、身長145cm以上でビレル N35 を安全に走行できる方。
- ⑧ エントリー時点でカート走行の経験がある方。

2. 開催日

2026年 2 月 1 日(日)

※雨天の場合もレースは開催されますので、雨具等は各自でご準備をお願いします。

但し、雨量によっては主催者の判断でレースの短縮・中止・中断をする場合があります。

※暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。

※不成立や中止があった場合は、開催日を変更する場合があります。

3. 使用コース・使用カートについて

使用コース:スピードコース

※雨天時の場合は、使用コースを変更する場合があります。

使用カート:ビレル N35 使用タイヤは前後 DRK-SP を使用する。

※DRK-SPを前後ともに使用した練習カートはエントリー後 ISK 浜名湖店で乗車できます。

4. 当日のタイムスケジュール

11:00	駐車場ゲートオープン
11:30	受付 イベント初参加者講習会
11:50	集合写真撮影
12:00	ドライバーズミーティング
12:30	体重計測
12:40	練習兼予選タイムアタック
13:10	耐久レース 決勝 60 分
14:30	表彰式

※イベント前はジュニアカートスクールを開催している為、ゲートオープン前には駐車場へは入れません。

11 時以降のご来場をお願いします。

また、付近への路上駐車は行わないでください。

※参加台数・当日の天候により、スケジュールが前後する場合があります。

5. エントリーについて

エントリー受付期間	ISK 浜名湖店ホームページにて告知してから受付開始。 定員(12 チーム)に達した時点で×切となります。 カートの準備状況によりチーム数を増やす場合があります。 開催日 1 週間前時点で最低開催台数(8 チーム)に達していない場合は不開催となります。
エントリー方法	①ISK名湖店のホームページよりエントリーを行ってください。 エントリー開始日は事前に HP で発表致します。 ②エントリー用紙の記入と提出をしてください。 エントリー用紙は ISK 浜名湖店の店頭でお渡しします。 提出は店頭で提出か、FAX (053-485-6006) 又はメール hamamana@sportskart.com となります。 ③ エントリー確認を店舗へ電話してご確認ください。053-485-6001 ※電話連絡にて仮エントリー完了となります。 ④エントリー費支払方法はお振込みか店頭でのお支払いとなります ネットでのお申込み完了時点では仮エントリーとなっています。 エントリー費全額の入金を確認でき次第、エントリー完了となります。 開催日の 1 週間前までに入金をお願いします。 ※振込手数料は参加者負担となります。また現金・振込以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。 〈振込先〉 金融機関名:PayPay 銀行 支店名:ビジネス営業部 口座:普通 8136693 口座名義:カ)アイエスケーヨヤクカンリ <u>☆お振込みの際は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。</u> 例:マイシマタロウ 0319 ※お振込みでのお支払いは、確認の為 1 週間前までにお願い致します。
エントリー費用	1 チーム(2名) 14,000 円(保険代込み)
キャンセル規定	●キャンセル料金● 大会当日の 8 日前までのキャンセル 0% 大会当日の 2 日前までのキャンセル 10% 大会前日までのキャンセル 50% 大会当日のキャンセル 100%

6. ドライバーの装備品について

	義務	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	ジェットヘルメット・シールドの無いもの
服装	レーシングスーツ・長袖・長ズボン	袖抜き・短パン等露出の多い服
グローブ	レーシンググローブ・滑り止め付グローブ	指抜きグローブ・素手
靴	レーシングシューズ・運動靴	サンダル・かかとの無い靴

●ネックガードは15歳未満の参加者は装着義務とする。

●日没後、雨天時のレースが考えられる場合は、視界を良くする為にクリアバイザーを推奨します。

●他車との接触時の衝撃から守る、リブプロテクター装着を推奨致します。

●ヘルメットは無料レンタルも可能。(レンタルヘルメット利用時はフェイスマスクが必須)

フェイスマスクは当店で購入できます。

●ヘルメットの顎紐、グローブ、バイザー等、装備品の装着不備があった場合はオレンジボール旗提示後ピットインとなりますので、走行前に必ず、装備品の不備がないか確認をお願いします。

●携帯電話及び各種無線機器等を使用して走行中のドライバーとの通信、

またはドライバー同士の通信は禁止とする。

●走行シーンを録画するカメラを使用する場合は、必ずヘルメットなどに脱落しないように取付ける。

●カメラを車両に取付けることは禁止とする。

●Lap 計測器、GPS計測器等のカートまたは体への取り付けは禁止とする。

7. 個人ウエイト制 60kg(最大 24 kgまで)

●練習走行兼予選タイムアタック前にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。

※左腕に付けてください

※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター込みで計量を行います。

●ウエイト計測後、左腕に必ず腕章をつけて下さい。腕章がついていない場合は、最大ウエイトを搭載いたします。

●カート装備品(既成・自作シートクッション)は計量の対象外とさせていただきます。

●ドライバー装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載します。

(1 kg内で四捨五入)

●カートへのウエイトの載せ替えはオフィシャルが行います。

●不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース前に再度計量の場合もあります)

●ポケットやプロテクター内にウエイト(走行に不要な物)を使う事は出来ません。

●体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります。

●雨天時など途中天候の変動によりレインスーツなどの装備品の変更があると判断した場合は全ドライバーの再計量を行う場合があります。(決勝レースの途中では再計量は行いません。)

●全ての公式計量において計量中の重量を増やす事を目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。

8. 練習走行兼予選タイムアタックについて

- 10 分間の練習走行兼予選タイムアタック、練習走行開始から予選タイムアタックとする。
- 練習走行兼予選タイムアタック中は、チーム内最軽量ドライバーに合わせてウエイトを搭載する。
練習走行兼予選タイムアタック中はウエイトの載せ替えは行いません。
- 決勝スタートグリッドは予選ベストタイム結果の順グリッドとする。
- 練習走行兼予選タイムアタックの間に各ドライバーは、1 回走行しなければならない。
- ヒーティング走行は禁止とする。
- ベストタイムが同タイムの場合は、セカンドベストで予選結果を決定する。

9. 耐久レース決勝(60 分)について

- スタート方法
スタンディングスタート
※ピットからグリッドに移動するまでの区間、ヒーティングは禁止とする。
- 決勝順位は、走行周回数とフィニッシュラインを通過した時間で決定する。

10. 耐久レース中のドライバー交代と連続走行時間について

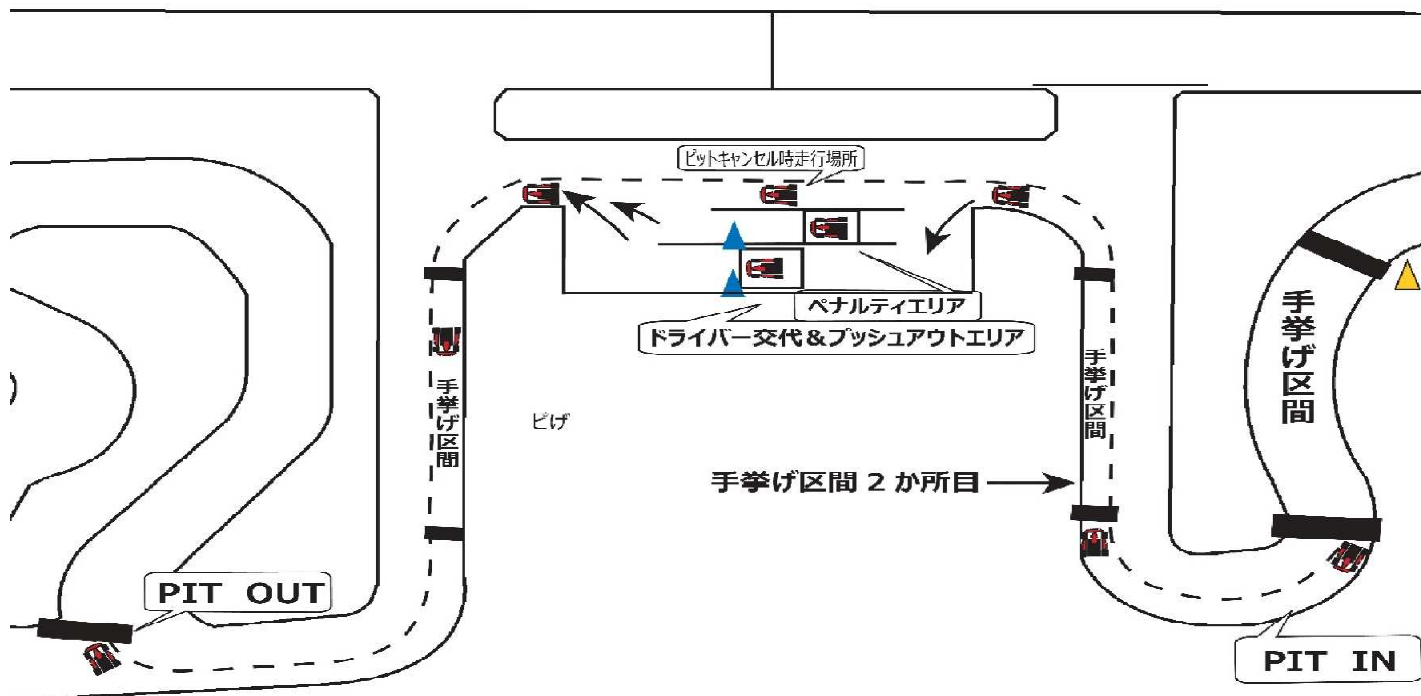
- ピットイン・ピットアウト時
 - ① ピットインする際は、白点線内を走行しピットへ進入する。
この時後続車両に対し**右手**を上げて後続車両に合図をすること。
 - ② ピットアウト時はピットアウトの白点線内を走行し、**右手**を上げてコース走行車両に合図を行い、安全確認を行い白点線が切れてからコースに合流すること。
- ドライバー交代
すべてプッシュアウト方式により車両交換を行う。
※雨天レースの場合は、プッシュアウトを行わない。ドライバーズミーティングで発表する。
天候が急変した場合には決勝前に発表する。
 - ① 決勝レースがスタートして5分経過後からレース終了 5 分前までに 3 回以上のドライバー交代が義務付けられる。
 - ② ドライバー交代は、ピット内のドライバー交代エリアに停車している車両のみ可能とする。
2台以上の車両が並んでいる場合はドライバー交代エリアに停車するまで車両から降りずに待機すること。
 - ③ ドライバー交代でのピットストップタイムを 50 秒以上とする。
 - ④ 乗車ドライバーは交代時にゼッケンをプッシュアウト車両先頭のカートにゼッケンを差し込む
 - ⑤ 交代ドライバーは、オフィシャルの指示に従い、GO サインが出たらピットアウトする。
※センサーの入替、ウエイトの入替、ピットストップ時間の計測はオフィシャルが行う。
- ドライバーの連続乗車時間について
最大 20分未満とする。
- ドライバーは左腕に搭載ウエイトを記入した腕章をつけて下さい。
左腕に搭載ウエイト記入された腕章がついていない場合には、最大ウエイト(24kg)を搭載いたします。
- セフティーカー(以下 SC)中のピット交代について
SCが活動中、競技車両はドライバー交代が出来る。
但し、**ピットアウトの際、SC が3コーナー出口から隊列が全てピット前を通過するまでピットアウトすることができない。**

●ピットインキャンセルについて

ピットインロードに入ってからピットキャンセルはできるが下記の図のように、ピットキャンセル時走行場所を走行しピットアウトまでピットロードを通らなければいけない。

※ピットにカートの一部が入った場合はピットキャンセルできない。

※ピットアウトのカートとピットキャンセルのカートがピット出口で重なる場合はピットアウトのカートを優先とする。



11. 耐久レース競技中について

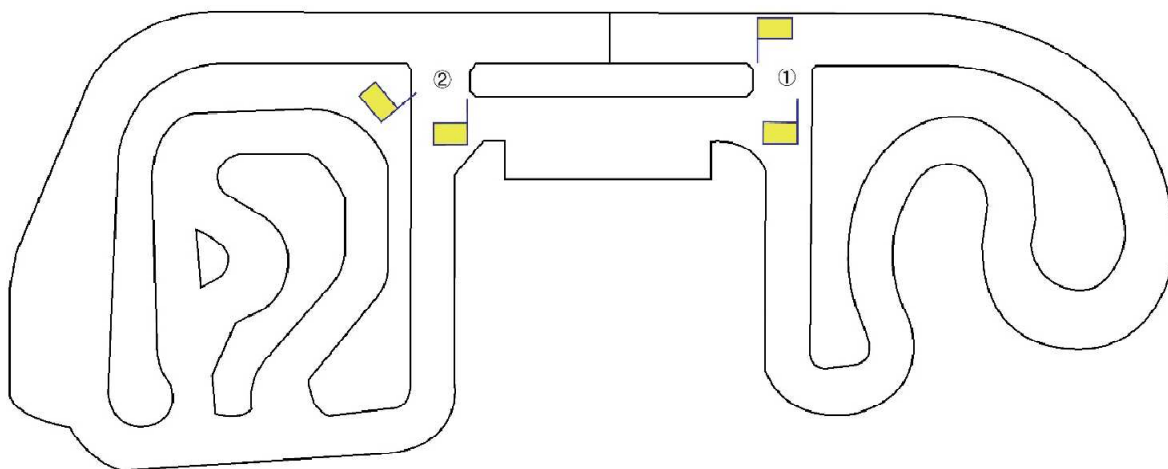
- カート走行中、コース内において車両が停止してしまった場合、復帰時に他の車両の走行を妨害してはならない。
- クラッシュやカートトラブル等により自走出来なくなった場合はオフィシャルにより車両救出を行う。
 - ※オフィシャルの到着までは車両から降りない事。
 - ※車両交換の場合はオフィシャルの指示に従うこと。
- 走行中のアクシデント等によりほかの車両の走行に支障をきたすと競技長が判断した場合は、車両交換またはリタイアを命じる場合がある。
- 耐久レース中に、車両事故等により走行が困難でレースを安全に遂行する上で危機的状況に陥った場合、競技長の判断で競技参加者や、オフィシャルの安全を確保するために競技車両のペースをコントロールすることを目的としてセフティーカー(以下 SC)を導入する。
 - SC カーの導入については、下記の「12. 耐久レース時のセフティーカー(以下 SC)について」参照
- 耐久レース中、場合によってはレースを中止する場合がある。
 - 競技時間が 30 分以上の場合は、中止する場合がある。
 - 再開する場合は、その時点の順位を維持して再スタートとする。
 - 中止する場合、ドライバー交代回数が 2 回以上行っていないチームは、不足分 1 回につき 2 周減算とし最終結果とする。
 - 競技時間 30 分未満の場合は、スケジュールを変更し順位を維持して再スタートとする。
 - また、当日、再スタート出来ない場合は、日程を変更して再レースとする。
 - また、残り 5 分を切った時点での中断は、いかなる場合もその時点での結果で最終結果とし、再スタートはしない。
- レース運営は安全を優先する為、救出作業、修理に関する抗議は受け付けない

12. 耐久レース時のセフティーカー(以下 SC)について

- 競技長の決定により、レースを非競技化するために SC が使用される場合がある。
SC は、競技者またはオフィシャルが危険な状況であるが、レースを中断するほどでない場合に使用される。
- SC は車両に「SC」と書かれたボードを提示した車両を使用する。
- SC導入決定と同時にすべてのオフィシャルにおいて、黄旗と「SC」と書かれたボードを提示し、SC が活動中は継続提示される。
- SC のコースインは先頭車両の位置に関係なく、即時行われる。
- SC 中は 1 列隊列で走行し、前方車両が明らかに問題を抱えて、スローダウンをしている場合を除き、SC 解除までは全区間で追い越し禁止とする。
- SC が活動中もレース時間とする。
- SC中のヒーティング行為は禁止とする。
- SC解除は、コントロールラインでグリーンフラッグが振られ、1 列のローリングスタートで再スタートとなる。
また、コントロールラインを通過後追い越し可能とする。
- SC 導入は競技者・オフィシャルの安全確保の為に行為、SC 導入のタイミング、それに伴う順位変動等に関する抗議は一切受け付けない。

13. 黄旗について

- コースで危険となった場合、黄旗を下記の場所でオフィシャルがドライバーに提示します。
※状況により、提示する場所が変わる場合があります。
- 前方に注意して走行してください。
また提示されている場所より、危険場所(トラブルやクラッシュによるコース上の停止車両や現場を指す)を通り過ぎるまで追い越しは禁止となります。追い越した場合、または減速をせずに追い越しを仕掛ける行為等、オフィシャルが危険と判断した行為があった場合は、ペナルティの対象となります。



14.ペナルティについて

- ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。
 - ①予選タイムアタック中はベストラップタイムの抹消、セカンドベストタイムが予選タイムとなる。
 - ②耐久レース中はペナルティストップの実行、最終結果より周回数減算、レース最下位、場合によりレース失格となる事もあります。
- 白黒旗は警告時のみゼッケンナンバーと同時に提示されます。
(警告対象行為を繰り返す等の場合、ペナルティとなる場合があります)
- ブロックラインの規制について
他のドライバーのタイムアタックの妨害となるブロックライン・後方にあるカートの位置を確認して故意に進路変更をする行為・直線部分で右へ左へと 2 回以上の進路変更(ジグザグ走行)・ブロックラインからレコードラインに戻る行為・その他スポーツマンシップに反すると判断した場合は警告旗やペナルティの対象となります。
- 走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄せ、過度なブロッキングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティー又はレース失格となります。
※前方カートの不意な失速や、混戦時の不可抗力による接触、レーシングアクシデントと判定した場合ペナルティを科さない場合があります。
- 決勝レース中にペナルティがあった場合、競技長がチームに説明する為に呼び出しを行います。
1 回の呼び出しで集まらなかった場合、先にペナルティをコースで走行する選手に掲示します。

●ペナルティー一覧

	違反行為	ペナルティ
予選タイムアタック	黄旗無視・プッシング・エッジイン カットイン・幅寄せ・ダブルチェッカー オレンジボール(2周以上無視した場合)	予選ベストラップ抹消 (セカンドタイムが予選タイムとなります)
	赤旗時徐行違反 他のドライバーへの妨害行為 ピット内危険行為、違反行為	予選全ラップタイム抹消 (決勝最後尾スタート、複数台いる場合はベストタイム順)
決勝レース	フライング・ブロッキング・プッシング 幅寄せ・走路妨害・エッジイン及びカットイン 安全運転義務違反・ピットロード安全運転義務違反 交代遅延行為 (コーナー進入時に、相手のカートの後方、又は側面に接触し、追い越した場合や順位変動はないが相手に大きな不利益をもたらした場合)	ペナルティストップ15秒 ※レース終了 5 分前を経過してからは 1 周減算
	交代回数違反 ダブルチェッカー	レース結果より 10 周減算
	ピット内危険行為 フラッグ無視	ペナルティストップ 30 秒 ※レース終了 5 分前を経過してからは 3 周減算
	違反行為 赤旗時徐行違反	レース最下位

15.失格について

- 失格は下記の反則行為に科せられます。

※施設退去して頂く場合もあります。

- ・主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- ・ペナルティ対象の違反行為を繰り返し、改善が見られない場合。
- ・オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為、主催者、オフィシャル、他の参加者、施設関係者に対する著しいクレームや挑発行為、迷惑行為、暴言、暴力行為、公序良俗に反する行為をした場合。次回以降のエントリーをお断りさせていただきます。

16. 留意事項について

- 安全なレース運営の為、走行中の過度な振り返り行為に対して警告を行う場合があります。

安全確認やポジション確認で後ろを振り返る事が有るかと思いますが、過度な振り返りは自身の進路保持の妨げになりハンドルのふらつき等で、意図せずブロッキング行為をしてしまったり、他車やバリアへの接触を起こし重大事故に繋がる場合が有ります。

警告後改善が見られない場合は、危険行為または他車への走路妨害と判断し、予選全ラップタイム抹消や失格等のペナルティが課される事が有ります

17. 重要事項について

- 悪天候について 雨天の場合でもレースは開催されますので雨具 は各自で準備をお願いします。

ただし悪天候によって主催者の判断でレースの短縮・中止・中断 がある場合があります。

中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。

- 主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開にて使用できることとします。

- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。

※耐久レースに向けて特別にカートを調整することは致しません。営業状態で行います。

- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。

- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。

- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。

※施設退去して頂く場合もあります。

- 主催者や関係者、参加者同士に対して SNS で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。





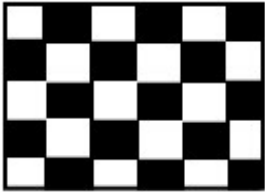

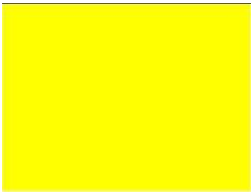

- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。

- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表します。

- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものとします。

- その他のレースルール、モラルに関する内容は、「レースガイドライン」を参照下さい。

18. フラッグについて

ブラックフラッグ(黒旗)	グリーンフラッグ(緑旗)	オレンジボール	白黒旗
			
ゼッケンナンバーと一緒に提示されます。 すみやかにピットインして競技長の所に来てください。	セフティーカー(以下 SC)が解除される時にコントロールラインにて提示されます。 レース再開です。	ゼッケンナンバーと一緒に提示されます。 装備品の不備 マシントラブル時に提示。 ピットインしてオフィシャルの指示に従ってください。	ゼッケンナンバーと一緒に提示されます。 警告のみピットイン不要。
チェッカーフラッグ	レッドフラッグ(赤旗)	イエローフラッグ(黄旗)	日章旗
			
走行終了の合図です。 ゆっくり半周してピットインしてください。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指示に従い、いつでも停車する準備をし、赤旗提示後はスタッフの指示に従い安全に停車してください。	コース内の危険をお知らせする合図です。 前方に注意して走行してください。 追い越しは禁止となります。	予選・レース開始の合図です。

ISK浜名湖店

静岡県浜松市中央区佐浜町 5757

TEL 053-485-6001

FAX 053-485-6006

E-mail / hamana@sportskart.com

Amazing Kart **ISK**
ESTD 1997
HAMANAKO